

2021年度東京工芸大学工学部入試を受験される方へ  
(試験実施における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について)

東京工芸大学工学部では、2021年度入試を実施するのにあたり、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、試験日においては次のとおり実施いたします。

なお、この告知は現時点でのものであり、今後さらなる変更があった場合などは、本学ホームページ等で更新しお知らせする予定です。

1. 試験日における感染拡大防止対策について

○来場時に検温を実施します。

検温時に37.5度以上の発熱が認められた場合は、受験することができません。

○入口に手指消毒剤を設置します。

○試験室、面接室および控室は、換気を十分行います。

○試験室および控室では、ソーシャルディスタンスを確保した座席指定を行います。

○入試に携わるスタッフはマスクを着用します。また、試験監督・面接担当者はマスクまたはフェイスシールドを着用します。

○厚木キャンパス試験場に於いては、自家用車での来場が可能です。(待合室有り)



密集回避



換気



密閉回避



密接回避

2. 受験生へのお願い

試験当日朝にご自宅での検温と、試験会場でのマスク着用をお願いします。以下の事項にあてはまる場合、来場はお控えいただき、工学部入試課に必ず電話でご連絡ください。

○新型コロナウイルス感染症に感染している。

○新型コロナウイルス感染症感染者との濃厚接触者となっている。

○37.5度以上の発熱がある。または、風邪の症状がある。

○過去14日以内に日本政府から入国制限または入国後の観察期間を必要とされている国や地域から渡航してきた。

3. 救済措置の取扱いについて

前項の事情、または当日の検温で37.5度以上の発熱が認められ受験ができなくなった場合の救済措置については、原則として同じ選抜方式の次回への振替(追試)または入学検定料の返金となります。詳細については、工学部入試課から電話でお伝えします。

(本件に関する問い合わせ先) 工学部入試課